

出題のねらい

大問Iは文法、語法と語彙の基本知識の定着をみる単文問題です。大問IIは考古学に関する簡単な紹介文です。空所を埋める適当な表現を見つけるためには、文脈を正確に理解する力とともに、文法や語法の知識も必要になります。大問IIIは対話文の問題です。大学生の二人が留学の話をしています。空所の前後から自然な会話の流れを理解するコミュニケーション能力が要求されます。定型文の知識を問うのではなく、前後の文脈の把握や、会話のテーマの理解力に重点を置いた出題となっています。大問IVは勉強の方法に関する長文です。文脈をたどりながら、内容を正確に捉えることが大切です。

【I】

【解答】 (26点)

1	②	2	④	3	①	4	③	5	⑤
6	②	7	④	8	④	9	③	10	①
11	③	12	②	13	③				

(各2点×13)

【解説】

- (1) a lot of の後には可算名詞の複数形と不可算名詞の両方がきます。他の選択肢は可算名詞なのでsがつかなければなりません。
- (2) remain to do で「なお～すべきである」の意味。問題文の意味は、「多くの問題は未だに議論されていないままだ。」
- (3) 過去完了進行形の問題です。
- (4) 代名詞の問題です。
- (5) should have+ 過去分詞の問題です。
- (6) natural + for + A + to do は「A ができるのは当然だ」という意味です。
- (7) イディオムの問題です。look forward to の後の動詞は ing 形です。
- (8) 「a + 形容詞+名詞」に too を加えると語順が倒置し、「too+ 形容詞+ a + 名詞になります。」
- (9) as many...as... は「と同数の」という意味です。倍数表現は一つ目の as の前につけます。
- (10) 命令・要求・提案・決定の動詞+ that+ 動詞の原形の並びになります。
- (11) much more は「はるかにもっと」という意味です。ここでは、「トムは他の候補よりずっと適任でした」という意味です。
- (12) if 節のあとに then をセットで用いることがあります。
- (13) 関係副詞の問題です。

【II】

【大意】

多くの人々は、考古学というとインディ・ジョーンズ (Indiana Jones)、トゥームレイダー (Tomb Raider) またはジュラシック・パークのようなアクション映画を連想します。一般的な映画では、考古学は世界中で宝探しをしているイメージですが、実際には、考古学は多くの種類の科学者をまとめる学問です。考古学はギリシアの単語 *archaiologia* からきています。それは非常に古いということの意味です。考古学は、かつて人間が使った物を見るという学問です。これらの物または人工品は、発掘場と呼ばれる場所でしばしば見つかります。考古学者が自らの発見を管理しやすくするために、多くの発掘は、長方形のグリッドで行われます。これらの発掘で使われる一般的なツールは、こて、ピック、斧、ブラシのほか、スプーンまであります! 発掘は通常4段階からなります。最初は遠隔探査の段階です。考古学者は岩と土地構造を研究する地質学者とともに仕事をします。彼らは発掘の潜在的なサイト(場所)や良い場所を調査するために衛星を使います。第2段階は実地調査です。一旦サイトが確認されたならば、考古学者は調査チームをつくって、サイトを訪れます。第3段階は発掘です。調査チームが十分な情報を得た後、本当の作業が始まります。彼らは見つけることができるものすべてを掘り出します。彼らはすべての発見を記録し、記述します。そして、最後の段階(分析)に備えます。この段階では、沢山の科学者が一緒に集めてきた発掘物について研究します。これらの科学者の一部は法医学人類学者です。しばしば、骨格の一部分だけが発見されることがあります。法医学人類学者はこれらの骨格の部分から性別や年齢、その人の死因まで明らかにしようとします。

【解答】 (20点)

14	⑤	15	⑨	16	⑥	17	⑧	18	②
19	①	20	⑦	21	③	22	④	23	④

(各2点×10)

【解説】

考古学の調査ステップについて書かれたエッセイです。難易度の高い語彙は使われていませんので、空所の前後の単語に注意しながら、まず入れるべき品詞を確認します。そして、文脈から意味を捉えて読み進めると回答を見つけることができます。

【Ⅲ】

【解答】 (21点)

24	⑧	25	⑤	26	⑨	27	⑩	28	④
29	②	30	⑥	(各3点×7)					

【解説】

Kanaは大学のカフェテリアでMaoに偶然出会いました。Kanaは翌月から交換留学に行くことを話し、留学先ではホームステイをするか寮に泊まるか迷っていることを伝えます。Maoはホームステイすることのメリットとデメリットをアドバイスしたものの、もしも自分が留学するならば、いろんな国からの人と友達になれるから、寮に泊まることを選ぶと言います。Kanaは決められず、最後は一緒に昼食を食べながらもっと話をすることにします。

対話文は情報のやりとりになりますので、会話の自然な展開に注意してください。

【Ⅳ】

【大意】

あなたはどんな方法で勉強していますか？

大部分の学生は教科書を読んで、ノートを取って、そして、再びノートを読むでしょう。これはみなさんが今までずっとやってきた勉強法で、そして、これが一番あるいは唯一の勉強法と思っているでしょう。心理学者は、長年にわたって学生がどのように学ぶかについて調べた結果、学生が効果的に学ぶのに役立つ、いくつかの基本的習慣を見つけました。

これらの習慣は3Rテクニックとしてまとめることができます。

3Rテクニックは読むこと、音読することと復習することからなります。多くの学生は学ぶ場所は教室であると信じています。現実には、大部分の学習はクラスの外で起きている。そして、授業は学生をあるテーマについての再学習やあたらしい考え方あるいは調査へと導く機会なのです。したがって、授業を受ける前に、時間をかけて授業の準備をすることはとても重要です。先生がそれを論じる前に、セクションを予習しておくことがよいでしょう。例えばそれは、セクションを前もって読むか、テーマについて一人で少し考えておくこととなります。

教室では、アクティブ・リスニングを実行することが重要です。つまり、聞いた内容に注意を払い、質問をすることです。あらゆる教室で、友人のたわいもないおしゃべりからインターネット上の猫のビデオまで、学生の集中力を邪魔するものは数多くあります。提示されている情報を積極的に聞くことは、あなたの脳がその情報を処理して整理されたパターンにするのに役に立ちます。教室でのもう1つの重要なスキルは効果的なノートを取ることです。ノートを取るのが難しい場合があります。多くの学生は自分のノートが完璧で正確であることを望んでいて、先生が言うことすべてをノートに書き留めようとします。残念なことに、これはあまり役に立ちません。なぜならば、書き込んだ情報が役に立つか立たないかを区別することが難しいからです。むしろ、キーワードを書き留め、そしてこれらに関連する質問や考えを書き留めることがより良いでしょう。このように、適当でない情報を無視することで、学生は重要なところに集中することができます。

しばしば学生は自ら取ったノートを、読まないといけないもう一つの教科書だと思っています。しかし、自分のノートを読む代わりに、それを音読してみましょう。そして、ノートを閉じて、ノートの内容について何か覚えていることを声に出して言うてみてください。自分自身、友人又は家族に向かって言うてみるのもよいでしょう。コーヒーマグカップにさえ言うことができます!音読することによって、あなたは自分が理解しにくかった、あるいは覚えにくかった部分にすぐ気づくことができます。これによって、あなたは次のステップ(復習)において何に集中すべきかが分かります。

公募制推薦入試／英語(後期)

たいてい、学生が情報を見直すとき、彼らはできる限り覚えようとします。実際、多くの学生はすべてを覚えようとするのです!覚えるのが難しかったポイント又は重要だった情報について復習することはずっと効果的です。

教育心理学者はこれらの三つの学習習慣(アクティブ・リスニングと効果的なノートの取り方を含む)をディープラーニングにおいて重要な部分と言っています。多くの学生(そして先生)は、頭が情報を吸収するスポンジのようなものだと思います。残念なことに、それは事実ではありません。あなたの脳も大量のデータを処理することができるスーパーコンピューターと同じではありません。あなたの脳が多くの情報を理解できることは事実です。しかし、それには何に注意を払うべきかを指示される必要があります。これは、「認知処理」と呼ばれています。何かを理解しようと努力をするとき、あなたは脳にその情報が重要であることを知らせています。あなたの脳がそうするのを助けるために優れた方法は、あなたがすでに知っているものと学んだものをつなぐようにすることです。例えば、テストを受けるときのように、これらのつながりが必要であるときに、より効率的にその情報を思い出して、使うことができる認知地図すなわちスキーマを作り出します。

ます。

- ⑦ Students often see から始まる段落の内容と一致します。
- ⑧ More often than から始まる段落の説明と一致しません。
- ⑨ 最後の段落の内容と一致しません。
- ⑩ 最後の段落の内容と一致します。

【解答】 (33点)

31	④	32	②	(5点)				
33	⑤	34	④	(5点)				
35	③	36	⑥	37	⑦	38	⑩	(順不同 OK) (各5点×4)
39	③	(3点)						

【解説】

問1

(31) (32) の空所は what was difficult to understand となります。

(33) (34) の空所は making these kinds of connections となります。

問2

- ① この内容に合致する記述がありません。
- ② The 3R Technique から始まる段落の第3文にこれと反対の記述が書かれています。
- ③ The 3R Technique から始まる段落にこの内容に合致する記述があります。
- ④ In the classroom から始まる段落の第2文にこれと反対の記述が書かれています。
- ⑤ In the classroom から始まる段落の説明とこの文は一致しません。
- ⑥ In the classroom から始まる段落の内容と一致し